|  |  |
| --- | --- |
|

|  |
| --- |
| **★ このテンプレートは下書き専用です。提出時には使わないでください。****原稿提出用のテンプレートは，総会申込みシステムから「発表内容の登録」をした後，「発表論文集原稿の提出」の画面からダウンロードしてください。**登録した情報（タイトルや発表者名等）が，テンプレートの上段（この部分）に自動的に組み込まれます。タイトルや発表者名等のレイアウトは，編集の際に整えます。 |

 |

本文はここからです。原稿作成の前に，必ず

「発表論文集原稿作成要領」をご覧ください。

　会員企画シンポジウムの原稿はB5サイズ2ページです。

　本文部分を9ポイント文字で，24字×44行（2

ページ目は54行）×2段に設定してありますが，文字のポイントや各段の中の文字数は変更できます。

企画趣旨

　最上位の見出しは行の中央におき，MSゴシックにしてください。太字にはしないでください。

　本文はMS明朝で，句読点は『教育心理学研究』と同じく，カンマ（，），マル（。）にしてください。

教育心理学の視点から

教心花子

教育実践の立場から

教心太郎

会員企画シンポジウムの原稿は2ページ目に続けてください。

指定討論

教心良子

※ 指定討論については，総会発表論文集には内容を掲載しない選択もできます。

引用文献を含める場合は，『教育心理学研究』の体裁に合わせてください。

引用文献

日本教育心理学会 (編) (2003). 教育心理学ハンドブック　有斐閣